

歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿 TOKYU MILANO 再開発計画)

「新しい日常に向けた対策」が盛り込まれた
改正後の地域整備方針に基づく民間都市再生事業計画として初の認定

東急株式会社
株式会社東急レクリエーション

東急株式会社および株式会社東急レクリエーションは、「歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿TOKYU MILANO再開発計画)」(以下、「本計画」)について複数の感染症対策が評価され、国土交通省より、「新しい日常に向けた対策を誘導することなどを盛り込んだ新宿駅周辺地域の新しい地域整備方針に基づく民間都市再生事業計画として、初の認定を受けました。

また、「先導的な感染症対策等を実施する文化・芸術施設等の集客施設」を対象とする、「官民連携まちなか再生推進事業」の「国際競争力強化施設」として令和3年度補助金の交付決定を受けました。

本計画は、世界有数の都市観光拠点である新宿歌舞伎町エリアに、多様な文化を発信する映画館・劇場・ライブホールなどのエンターテインメント施設、アートや音楽といった街の文化を織り込んだホテルなどからなる地上48階・地下5階、約225mの高層複合施設の整備とともに、リムジンバスの乗降場整備や西武新宿駅前通りのリニューアルを行うものです。隣接するシネシティ広場を中心とした公共空間と本施設が一体となったエリアマネジメントを通じて、まちの回遊とにぎわい創出を目指しています。なお、本施設の工事は2022年度の竣工に向け、順調に進捗しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により変容した、新たなエンターテインメントの楽しみ方や宿泊へのニーズに応えるため、空調設備の増強や高性能化、自然換気機能の導入などの換気対策、チケット認証や入退室の非接触対策、エレベーター定員切替制御やロボットの導入によるソーシャルディスタンス確保対策などの複数の感染症対策をパッケージ化し、施設全体で実施します。また、開業後においても、安心して本施設をご利用いただけるよう、感染状況に応じたきめ細かな対策を実施していきます。

今後とも、東急グループ一丸となり、国際観光都市東京・新宿・歌舞伎町のさらなる魅力向上に貢献します。

※参考 感染症対策の概要

【換気対策】

- ・バックエリアを含む換気能力増強
- ・商業フロアの自然換気窓導入
- ・地下階の臨時換気ルート確保
- ・ホテル客室等の空調機のバイパス対応
- ・救護室の陰圧化対応による拡散防止対策
- ・高性能空気清浄機等の導入 等

複数の感染症対策をパッケージ化し、施設全体で実施

【非接触対策】

- ・バックエリア、客用扉の自動ドア化
- ・エスカレーター手すりやエレベーターボタンの抗菌化
- ・チケット認証、入退室等の非接触化
- ・非接触決済システムの導入 等

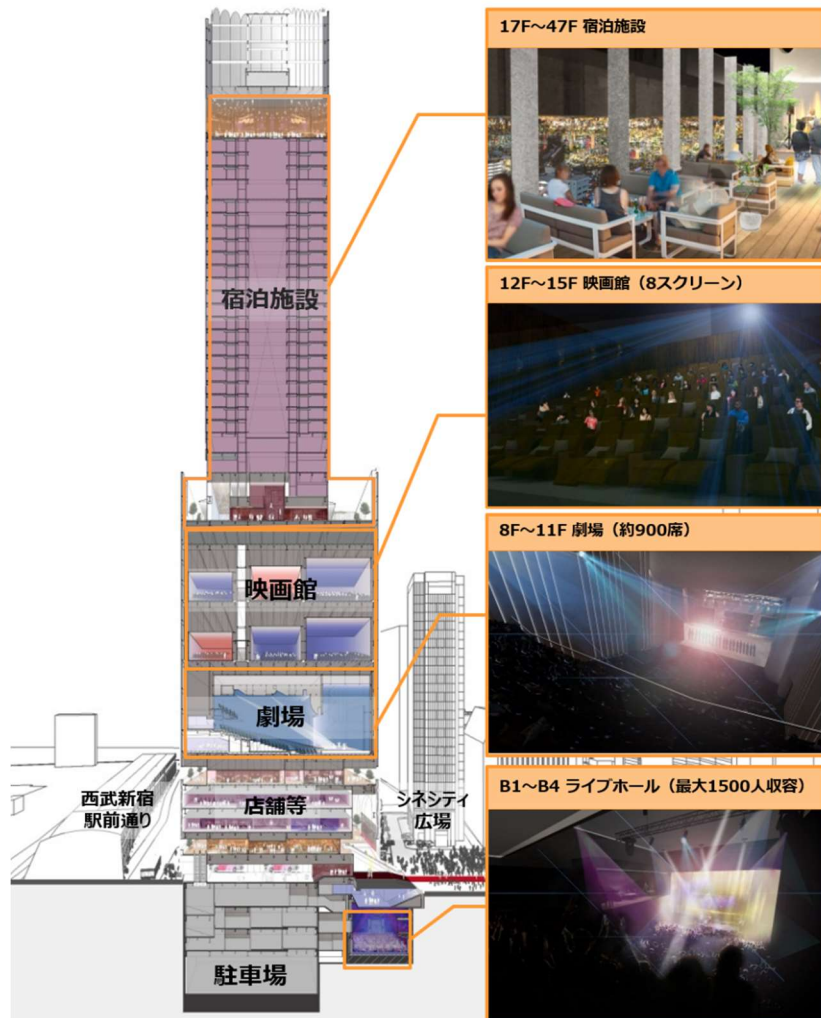
【ソーシャルディスタンス確保対策】

- ・エレベーターの定員切替制御
- ・デリバリーロボット等のロボットの導入 等

【別紙】

■計画概要

事業主体	東急株式会社、株式会社東急レクリエーション
所在	東京都新宿区歌舞伎町一丁目29番1、同番3(地名地番)
用途	ホテル、劇場、映画館、店舗、駐車場など
敷地面積	4,603.74㎡
建築面積	約3,600㎡
延床面積	約87,400㎡
階数	地上48階、地下5階、塔屋1階
高さ	約225m
設計者	久米設計・東急設計コンサルタント設計共同企業体
外装デザイン	永山祐子建築設計
企画・プロデュース	株式会社POD
施工者	清水・東急建設共同企業体
竣工	2022年度



▲建物外観イメージ



▲シネシティ広場とエントランス部分イメージ



▲工事進捗状況

■都市再生への貢献

[1] まちの核となる 新たな観光拠点の創出

- ① 多彩な大衆娯楽文化を世界に発信するステージとなる劇場、ライブホール、映画館の複合エンターテインメント施設の整備
- ② シネシティ広場と施設が一体となったにぎわい空間の形成
- ③ グローバルツーリストの多様な滞在ニーズに対応する宿泊施設の整備

[2] まちの回遊性とにぎわいを 創出する都市観光インフラの整備

- ① 交差点改良とバス乗降場整備によるバスルート形成
- ② 歩行者ネットワークの強化とまちのにぎわいの創出

[3] 環境負荷低減、安心・安全に 配慮したまちづくりの推進

- ① 環境負荷低減への取組
- ② 防災性向上への取組



※計画内容は今後変更の可能性があります。